



## 自分の命は自分で守る！

### 予告なし 避難訓練実施！

本日、第3回避難訓練を実施しました。第1回では避難経路確認の訓練を行い、第2回では不審者侵入の際の対応について訓練し、今回で3回目となりました。今回は、地震発生後事務室より出火したという想定で、事前の予告をしないで訓練を行いました。子どもたちは、落ち着いて放送を聞き、担任の指示のもと速やかに体育館に避難しました。体育館では、通常であれば横に1段8クラス整列するところを、密にならないように広く前後に間隔をあけ2段4クラスに整列しました。その後、事後の講評を聞き、水消火器の取り扱いについて見学による学習をしました。子どもたちには、自分の命を自分で守ることの大切さや方法について話をしました。



<避難後の全体会 整然と整列>

これから、台風シーズンを迎えます。御家庭においても、緊急時に自分の命を自分で守るためにはどうしたらよいか具体的な避難経路や持参物を含め、話し合っただけであればと思います。

### ○4年生 総合的な学習の時間「福島を知る」体験 土湯こけし制作



昨日、4年生が福島県伝統的工芸品として指定されている「土湯こけし」を制作しました。限られた時間ではありましたが、色彩や表情など、各自が工夫して仕上げていました。4年生は、社会科で福島県の特長について学びます。今回は福島市の工芸品を制作し、地域性や制作する人々の思いを感じることができました。これから様々な体験学習を行う中で県内の伝統文化に触れ、本市のよさについても再発見していく予定です。

### ○コロナ禍における「心の健康」を保つために

新型コロナウイルス感染に歯止めが掛からない中、病気への対応ばかりではなく、不安や恐れ、差別や偏見、誹謗中傷といった「心の健康」の保持も心配されています。日本赤十字では、病気・不安・偏見を感染の「3つの顔」と称し、負のスパイラルに陥らないように呼びかけています。8月には文部科学大臣からのメッセージもありました。改めて裏面等に掲載します。なお、不安や悩みの相談窓口が開設されていますので併せて紹介いたします。

- 1 福島県内窓口
  - 福島県新型コロナウイルス感染症対策本部（誹謗中傷等被害相談）9時～17時  
024-521-8647（月～金祝祭日除く）
  - ダイヤルSOS：0120-453-141（月～金）
  - ふくしま24時間こどもSOS  
0120-916-024（24時間受付）
- 2 全国の窓口（別紙参照）